

9 住居地別患者数

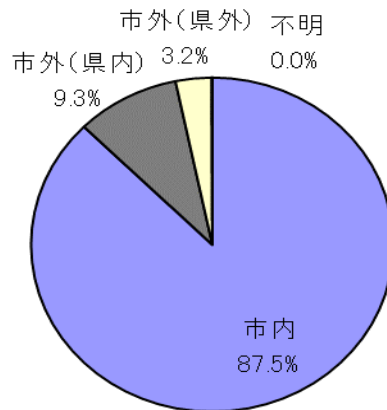
住居地別患者数の割合は、市内の患者が全体の87.5%を占めた。市内患者数は、前年度と比較すると1,913人減少し、市外（県内）患者数については232人減少した。患者数の比率を前年度と比較すると、市内、市外（県内）、市外（県外）すべてにおいて減少した。

図表 2-9-1 住居地別に見た患者数の推移

(単位：人)

		市 内	市外（県内）	市外（県外）	不 明	合 計
平成 29 年度	患者数	21,892	2,185	763	12	24,852
	比率(%)	88.1	8.8	3.1	0.0	100.0
	1日平均	60.0	6.0	2.1	0.0	68.1
平成 30 年度	患者数	20,607	2,211	789	15	23,622
	比率(%)	87.2	9.4	3.3	0.1	100.0
	1日平均	56.5	6.1	2.2	0.0	64.7
令和元年度	患者数	18,694	1,979	688	5	21,366
	比率(%)	87.5	9.3	3.2	0.0	100.0
	1日平均	51.1	5.4	1.9	0.0	58.4

図表2-9-2 住居地別に見た患者数の割合(令和元年度)



参考 令和元年度市外（県内）患者数内訳

	習志野	船橋	八千代	四街道	市原	東葛	印旛	君津	海匝 香取	長生 山武	夷隅 安房	市外 合計	県外	不明	合 計
内 科	140	104	51	80	93	75	89	21	13	108	18	792	405	5	1,202
小児科	549	105	15	70	123	53	28	13	5	224	2	1,187	283	0	1,470
合 計	689	209	66	150	216	128	117	34	18	332	20	1,979	688	5	2,672